

市民防災世界会議

The Global Conference on DRR for Civil Society



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

参加費無料
2015年1月
より受付開始



セカイと学ぼう。
市民のための防災会議へ！

「DRR（ディーアールアール）」とは、
日本語では「防災」の意味。
Disaster（災害）Risk（リスク）
Reduction（軽減）の略称です。

2015.3.14 - 3.17

仙台市市民活動サポートセンター、
東京エレクトロンホール宮城（宮城県民会館）

[主催] 防災からまちづくりを考える実行委員会、外務省NGO研究会
[企画・運営] 2015防災世界会議日本CSOネットワーク
[協賛] Act Alliance、CWS Japan、UMCOR、日蓮宗あんのん基金、
立正佼成会一食平和基金



2015防災世界会議
日本CSOネットワーク
Japan CSO Coalition for 2015 WCDRR

「2015 防災世界会議日本CSOネットワーク（JCC2015）」
は、東日本大震災の東北被災地での活動経験を持つ日本
の約100団体が集まる市民社会組織（CSO）のネットワ
ークです。「第3回国連防災世界会議」の公式開催パ
ートナーとして、国連や国際NGO、日本政府、仙台市とも
協議を行いながら活動を行っています。

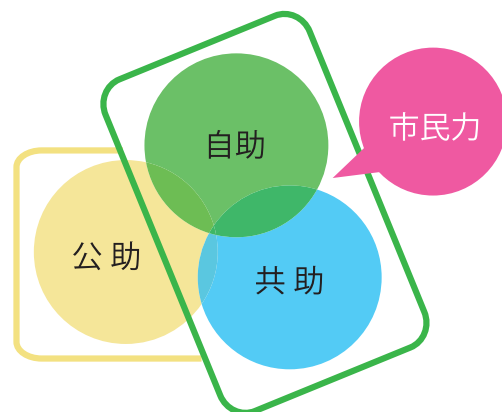
<http://jcc2015.net/>

2015年3月、SENDAI。

2015年3月14日～18日、世界各国の代表が国際的な防災戦略を議論する「第3回国連防災世界会議」が仙台で開催されます。

国や自治体が目指すべき世界的な防災の指針を決めることが目的ですが、災害時、「自助」「共助」を担う市民も防災の大きな担い手です。

各国の市民同士が学び合う場、それが「**市民防災世界会議**」です。



「市民防災世界会議」プログラム予定

市民活動サポートセンター B

3.14

シンポジウム

オープニングセッション

2015年 開発・環境・防災が会う年

防災・減災をシフトする ～気候変動と社会の変化～

3.15

シンポジウム

世界と日本の語り部に学ぶ“復興”

日本の災害復興① 神戸、中越、東日本（仮）

日本の災害復興② 東北復興・防災まちづくり会議

3.16

ダイアログ

コミュニティレジリエンス ～東日本および各国の事例から～

地域力を支えるコーディネーション

多様性と災害対応 ～障害者・LGBT・ジェンダー・外国人の視点から～

宮城県民会館 A

FINAL!
3.17

メインイベント

東北伝統芸能、合唱などのパフォーマンス

国際ゲスト対談「ポスト兵庫行動枠組とこれからの市民防災」

メインシンポ「ボランティア元年から20年～地域と人がつくるレジリエンス」

東北被災地・若者たちのスピーチ、市民防災世界宣言（仮）発表

*参加予約の受付は、2015年1月以降を予定しています。参加費は無料です。
*すべてのプログラムに、日英の通訳が付きまします。
*海外ゲストの来日スケジュールなどにより、一部プログラムが変更する場合があります。



「ピープルズ・パビリオン」

WiFi

世界や防災に触れる屋外展示が行われる仙台市勾当台公園・市民広場では、海外からの会議参加者と日本の市民が交流し、自由に話し合うための多目的テントを設置します。会議のインフォメーションはもちろん、シェアオフィスやセミナー、ゲストとの対話セッション会場など、市民向けのフリースペースです。また、会議期間中には、いくつかの東北沿岸部や福島への市民向けオリジナル・スタディーツアーも行う予定です。

「市民協働と防災／女性と防災テーマ館」

「第3回国連防災世界会議」では、「市民防災世界会議」のほか、複数の施設や東北各地で一般公開の展示やセミナー・シンポジウムが多数行われます。期間中オープンする「市民協働と防災／女性と防災」のふたつのテーマ館も見どころです。

▶ 詳細はこちらまで

2015防災世界会議日本CSOネットワーク (JCC2015) 共同事務局
ピースボート災害ボランティアセンター



TEL: 03-3363-7967 FAX 03-3362-6073

✉ jcc_event@jcc2015.net